

# インフォームド ・コンセント

## ポリシーステートメント

© World Physiotherapy 2023  
[www.world.physio](http://www.world.physio)



---

**推奨引用:** World Physiotherapy. Policy statement: Informed consent. London, UK: World Physiotherapy; 2023. Available from: <https://world.physio/policy/ps-consent>

---

# インフォームド・コンセント

世界理学療法連盟は、理学療法士は、理学療法を行う前に必ず、患者／利用者又は責任ある者（両親、配偶者、パートナー、保護者、介護者など）から適切な同意を確実に得るべきであると考えます。

インフォームド・コンセント(1, 2)は、患者／利用者の自主性に関する道徳的および法的な領域に基づいている。患者／利用者が検査／アセスメント、エバリュエーション、診断、予後／計画、介入／治療、再診、または研究活動に参加するという決断は、すべての判断能力のある個人が自由に行うことができる。その個人は、必要な情報を受け、その情報を十分に理解し、その情報を吟味した結果、強要、不当な影響、誘導、脅迫などにさらされることなく、その結果に至ったものとする。

患者／利用者、または介護者（患者／利用者にはその能力がない場合）は、検査／アセスメント、エバリュエーション、診断、予後／計画、介入／治療、再検査、すべての研究への参加を決定する権利を持っている。理学療法士は、その決断に影響を与えようとはならない。

研究のための同意は、より包括的で、国の要件を満たす必要がある場合がある。

コンセントは具体的でなければならず、患者が告知を受け、同意した治療に関してのみ有効であるものとする。コンセントは、患者がその合意内容を取り消すまで、あるいは、患者の状況が変化するまで有効である。必要に応じて通訳を活用する。

理学療法士は、患者／利用者を教育することはできるが、理学療法士が患者／利用者の代わりに決定を下すことはできない。インフォームド・コンセントは、治療を受けるか拒否するかを選択する個人の自由を守り、個人の自主性を尊重するものである(2-5)。

判断能力のある個人は、提案された療法に関して、理解可能で適切な情報を受け取る権利がある。この情報には以下の明確な説明を含めなければならない：

- 計画された検査／アセスメント
- エバリュエーション、診断、予後／計画
- 予定されている介入／治療
- 介入／治療に伴うかもしれないリスク
- 介入／治療によって得られる可能性のある利点
- 予想されるスケジュール
- 予想される費用
- 提案された介入／治療に対する合理的な代替案

理学療法士は、同意を得る前に、患者／利用者の上記の内容を理解する能力を確かめるべきである。もし、その個人に判断能力がないとみなした場合、または、患者／利用者が未成年である場合は、法的後見人又弁護士が、代わりに決定を下す役割を担っても良いものとする。

理学療法士は、インフォームド・コンセントを受けた法域で定められているフォーマットで書類を記録しなければならない。

チーム内で仕事をしている理学療法士は、検査／アセスメント、介入／治療、研究の前に、適切な同意手続きを経る責任がある。チーム内の他の人間が同意を得ることがあっても、理学療法士は、患者／利用者が、これから受ける理学療法に関する適切な告知を受けたことを保証する責任がある。

世界理学療法連盟は、加盟組織に対し、以下の行動を求める：

- 理学療法士は、国および地方で制定されているすべての法的手続きに従ってインフォームド・コンセントを行う。
- インフォームド・コンセントに伴う理学療法士の責任は、理学療法士のエントリーレベル専門教育プログラムの中で重要な項目である。
- インフォームド・コンセントに伴う理学療法士の責任は、職業上の基準、行動規範や倫理原則で定められている。

---

---

用語集 (<https://world.physio/resources/glossary>)

Documentation (文書化)

Informed consent (インフォームド・コンセント)

Clinical record (診療記録)

Approval, review and related policy information	
<b>Date adopted:</b>	Originally approved at the 13th General Meeting of WCPT June 1995 Revised and re-approved at the 16th General Meeting of WCPT June 2007 Revised and re-approved at the 17th General Meeting of WCPT June 2011 Revised and re-approved at the 18th General Meeting of WCPT May 2015 Revised and re-approved at the 19th General Meeting of WCPT May 2019 Revised and re-approved at the 20th General Meeting of WCPT May 2023
<b>Date for review:</b>	2027
<b>Related World Physiotherapy policies:</b>	World Physiotherapy policy statements: <ul style="list-style-type: none"><li>• Patients'/clients' rights in physiotherapy</li><li>• Ethical principles and the responsibilities of physiotherapists and member organisations</li></ul> World Physiotherapy endorsements: <ul style="list-style-type: none"><li>• Endorsement: Rights of the child</li><li>• Endorsement: The United Nations standard rules on the equalisation of opportunities for persons with disabilities</li></ul>

## References

1. Chartered Society of Physiotherapy. Quality Assurance Standards for physiotherapy service delivery. London, UK.: CSP; 2013 [1 Dec 2023]. Available from: <https://www.csp.org.uk/publications/quality-assurance-standards-physiotherapy-service-delivery>.
2. World Physiotherapy. Policy statement: Standards of physiotherapist practice. London, UK: World Physiotherapy; 2023 [3 Nov 2023]. Available from: <https://world.physio/policy/ps-standards>.
3. Council of International Organizations of Medical Science. Ethical Guidelines for Biomedical Research Involving Human Subjects. London, UK: CIOMS; 2016. Available from: <https://cioms.ch/publications/product/international-ethical-guidelines-for-health-related-research-involving-humans/>.
4. European Region of World Physiotherapy. Quality assurance standards of physiotherapy practice and delivery Brussels, Belgium: European Region of World Physiotherapy; 2018 [1 Dec 2023]. Available from: <https://www.erwcpt.eu/standards-of-practice>.
5. World Physiotherapy. Policy statement: Research. London, UK: World Physiotherapy; 2019 [1 Dec 2023]. Available from: <https://world.physio/policy/ps-research>.

© World Physiotherapy 2023